

問題 I

次のAからLは、世界の様々な時代や地域でのこされたことばである。演説や著書の一節、さらには伝聞などもある。これらのことばに関連する設問1から13について、指示に従って番号を選び、解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

- A 「アダムが耕しイヴが紡いだとき、だれが貴族であったか」
- B 「王侯将相いずくんぞ種あらんや」
- C 「王は君臨すれども統治せず」
- D 「教皇は太陽であり、皇帝は月である」
- E 「君主は国家第一の僕」
- F 「現下の大問題は演説や多数決によってではなく、鉄と血によって決定される」
- G 「上品に寒門なく、下品に勢族なし」
- H 「人民の、人民による、人民のための政治」
- I 「朕は国家なり」
- J 「人間はボリスの動物である」
- K 「万物の尺度は人間」
- L 「われ思う、ゆえにわれあり」

〔設問1〕

上記のAからLのことばを古いものから年代順に並べた時、7番目となるのはどのことばか。以下の中から正しいものを選び、その番号を

(1)	(2)
-----	-----

 にマークしなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|
| [01] | A | [02] | B | [03] | C | [04] | D | [05] | E | [06] | F |
| [07] | G | [08] | H | [09] | I | [10] | J | [11] | K | [12] | L |

〔設問2〕

Aのことばは、ある農民一揆の際にその思想的指導者が説いたものである。次のうち、農民を担い手の中心とする反乱でないものはどれか。最も適切なものを選び、その番号を

(3)	(4)
-----	-----

 にマークしなさい。

- | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| [01] | 安史の乱 | [02] | 紅巾の乱 | [03] | 黄巾の乱 | [04] | 黄巢の乱 | [05] | 李自成の乱 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|

〔設問3〕

Bのことばは、ある反乱の際にその指導者が述べたことばである。その反乱後に新たに国を統一し皇帝となった人物が行ったこととして、最も適切なものを以下の記述から選び、その番号を

(5)	(6)
-----	-----

 にマークしなさい。

- [01] 郷挙里選を制定した。
- [02] 郡県制を全国に施行した。
- [03] 五銖銭を発行した。
- [04] 長安を新都とした。
- [05] 焚書・坑儒を行った。

[設問 4]

Cのことばは、ある国における王のあり方を示すものである。このような体制が確立していく過程において、その国に起こった出来事に関する記述として誤っているものを以下から選び、その番号を

(7)	(8)
-----	-----

 にマークしなさい。

- [01] 内戦で勝利を収めた議会派は王を処刑し共和政を樹立したが、その後オランダとの間で戦争を始めた。
- [02] 樹立した共和政で権力を掌握した人物が軍事的独裁体制をしいたため、国民の不満が高まった。その人物の死後、
[01] にある王の長男が亡命先のオランダから帰国し、王政復古を果たした。
- [03] [02] で帰国したのちに王となった人物と議会は対立したが、この時期に王権に寛容なトーリ党と議会の権利を主張するホイッグ党の二つの党派が成立した。
- [04] [02] で王となった人物の弟が次に王となった。その王は絶対王政とカトリックの復活をはかろうとしたため、それに反対する議会と対立し、亡命を余儀なくされた。その後、議会は権利の章典を制定して、立憲君主政が確立した。
- [05] [04] で立憲君主政が確立したのち、新たに王となった人物は、あまり議会に出席しなかったことから、内閣が王に責任を負う責任内閣制が慣習となった。

[設問 5]

Dのことばは、ある教皇が述べたものである。その教皇が行ったこと、ないしはその教皇の下で起こったこととして、最も適切なものを以下の記述から選び、その番号を

(9)	(10)
-----	------

 にマークしなさい。

- [01] この教皇の下でクレルモンにおいて教会会議が開催され、聖地回復のための聖戦が提唱された。
- [02] この教皇の下でドイツ王との間で叙任権闘争が起こり、王は破門された。
- [03] この教皇は教皇権の絶対性を主張したが、聖職者へ課税しようとしたフランス王と対立し、ローマ近郊のアナーニで捕らえられた。
- [04] この教皇は南フランスの異端カタリ派を根絶するために、アルビジョワ十字軍を派遣した。
- [05] この教皇はサン＝ピエトロ大聖堂の新築資金を調達するために、贖宥状（免罪符）の販売を進めた。

[設問 6]

Eのことばは、ある王が述べたものである。この王の下で起こったことに関する記述として誤っているものを以下から選び、その番号を

(11)	(12)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] オーストリア継承戦争後に締結されたアーヘン条約は、資源の豊富なシュレジエンがこの王の国の領地であることを確認した。
- [02] 前王に続き農場領主制の担い手である地方の土地貴族と協調して、絶対王政を強化した。
- [03] 『哲学書簡』を書いたフランスの啓蒙思想家などの影響を受けて、君主主導の改革を進める体制をとった。
- [04] ロココ様式のサンスーシ宮殿をポツダムに建てた。
- [05] ポーランド分割を強行したことから、アメリカの独立戦争に参加したこともある愛国主義者が率いる義勇軍の抵抗が生じた。

〔設問 7〕

F のことばは、ある人物が議会での演説の中で述べたものである。この人物が行ったことに関する記述として誤っているものを以下から選び、その番号を

(13)	(14)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 災害保険法などを制定し、一連の社会政策を実施したが、労働者保護法については、制定に積極的な皇帝との間で意見が対立し、宰相を辞任した。
- [02] サン＝ステファノ条約に反対するオーストリアやイギリスに配慮して、ベルリン会議を開催し、列国の利害を調整した。
- [03] 社会主義勢力の台頭に対して、皇帝狙撃事件を口実に社会主義者鎮圧法を制定して弾圧を強化した。
- [04] フランスを孤立させることを目的に、三帝同盟、三国同盟、さらにはオーストリアとの間で再保障条約を順次結んでいった。
- [05] カトリック勢力を帝国の敵として抑圧する「文化闘争」を実施した。

〔設問 8〕

G のことばは、ある制度がもたらした弊害を述べたものである。この制度を制定した人物を以下から選び、その番号を

(15)	(16)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 司馬炎 [02] 曹操 [03] 曹丕 [04] 孫権 [05] 劉備

〔設問 9〕

H のことばは、ある政党の大統領が演説の中で述べたものである。その政党以外の政党の大統領がのちに行ったことを以下の記述から選び、その番号を

(17)	(18)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 北ベトナムに対する大規模な爆撃を実施し、本格的な軍事介入を行った。
- [02] スペインとの戦争に勝利し、フィリピンやプエルトリコなどのスペイン領植民地を獲得した。
- [03] 日英同盟の解消につながる国際会議の開催を提唱した。
- [04] 日本とロシアとの間の戦争に関して、講和のための会議を斡旋した。
- [05] 和平協定を成立させ、自国軍の南ベトナムからの撤退を実現させた。

〔設問10〕

I のことばを述べたとされる王が行ったこと、ないしはその王の下で起こったこととして、最も適切なものを以下の記述から選び、その番号を

(19)	(20)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] ナントの王令（勅令）を廃止して信仰の自由を保障した。
- [02] 王権神授説を主張するボーダンを宰相として重用した。
- [03] 財務総監としてマザランを起用し、自由貿易体制を促進した。
- [04] スペインの王位継承をめぐる戦争の結果、ニューファンドランドなどの多くの領土を失った。
- [05] ライスウィク条約を結び、スペイン王の娘を妃として迎えた。

[設問11]

Jのことばにあるポリスに関連する記述として、最も適切なものを以下から選び、その番号を

(21)	(22)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] アテネにあるパルテノン神殿はコリント式で建てられた。
- [02] サラミスの海戦でペルシア軍を大敗させたときの指導者は、アテネの民主政を完成させた。
- [03] 直接民主政を採用したアテネでは、20歳以上の成年男子市民が民会に参加した。
- [04] ペルシアとの戦争に備えて結成されたペロポネソス同盟の盟主はアテネである。
- [05] レウクトラの戦いでスパルタに勝利し、一時期ではあるがギリシアの覇権を握ったのはテーベ（テーバイ）である。

[設問12]

Kのことばをのこした人物が生きている間に起こった出来事を以下の記述から選び、その番号を

(23)	(24)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] アルキメデスの原理が発見された。
- [02] ゼノンのストア派が盛んになった。
- [03] ピタゴラスの原理が発見された。
- [04] ヘシオドスが『神統記』を書いた。
- [05] ヘロドトスが『歴史』を書いた。

[設問13]

Lのことばを著作の中で述べた人物は、どのような哲学上の認識方法の先駆者となったか。最も適切なものを以下から選び、その番号を

(25)	(26)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 観念論 [02] 経験論 [03] 合理論 [04] 唯物論 [05] 唯名論

問題Ⅱ

以下の文章の空欄 (27) (28) から (37) (38) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を
解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部（ア）から（カ）に関連する設問 1 から 6 に答えなさい。

(27) (28) は、アメリカ合衆国の独立戦争に際してワシントン総司令官の副官を務め、^(ア)ワシントン大統領の下で合衆国初代財務長官になった。彼はのちに、政敵との決闘で死亡したことで知られる。この人物を主人公とし2015年にニューヨークで初演されたミュージカルは、主人公を含むアメリカ合衆国建国の父をすべて有色人種の役者が演じていることから、移民や難民等のマイノリティをめぐる議論に一石を投じている。

以下では、アメリカ合衆国におけるマイノリティに関するいくつかの場面を振り返ってみよう。

19世紀にアメリカ合衆国の領土が西部へと拡大すると、多くの人が西部での農地獲得を求めて移住した。この西部開拓により、先住民は開拓を邪魔する者として虐げられた。先住民の (29) (30) 族が、^(イ)ジャクソン政権の下で成立した法律によりミシシッピ川東岸から現在のオクラホマ州の保留地に強制移住させられたのは1838年から1839年のことであった。強制移住の途上では4000人もの死者が出たとされ、この旅は「涙の旅路」と呼ばれるようになった。

このように西部へと領土が拡大するにつれて、^(ウ)北部と南部の対立が激化した。1861年には南北戦争が勃発した。北部は1862年の (31) (32) 法により西部農民の支持を得て戦局を有利とした。戦闘が長期化すると、当時の大統領は1863年1月に奴隷解放宣言を発し、この戦争を奴隷解放の戦いであると位置づけた。同年には南北戦争最大の戦闘である (33) (34) の戦いが生じた。

南北戦争後、連邦憲法の修正により、奴隷制は廃止された。しかし、一部地域では、 (35) (36) 法と総称される一連の法律が、州法として可決されていった。これらの法律は、読み書きテストなどによる黒人の投票権制限や、公共施設での人種隔離を容認するものであった。また、黒人の要求していた土地改革は無視され、解放された多くの黒人はシェアクロッパーとしてプランターに隷属した。選挙権や公共施設での人種差別を禁止する法律が成立するのは、はるかのちの1964年のことであった。

^(エ)1920年代のアメリカ合衆国では、富裕層のみならず労働者も家庭電化製品のある生活を享受し、人々は空前の繁栄を謳歌した。(37) (38) 大統領が、1929年に、「われわれは貧困に対する最終的勝利に近づいている」と演説したことも有名である。^(オ)女性参政権が認められたのもこの時代である。しかし、1920年代は、不寛容の時代とも呼ばれる。白人至上主義を唱えたクー＝クラックス＝クラン（KKK）が復活し、日本等からのアジア系移民を事実上禁止した法改正が行われたのもこの頃である。

日系人にとっては厳しい時代が続いた。ローズヴェルト大統領は、対日宣戦布告演説を行い、日本がアメリカ合衆国に奇襲攻撃をかけたことを強調した。この演説は、^(カ)日系人に対する反感をいっそう強めることとなった。

〔設問 1〕

下線部（ア）に関連して、この政権で初代国務長官を務めた者についての記述として、最も適切なものを下から選び、その番号を (39) (40) にマークしなさい。

- [01] この人物は、連邦政府の権限強化を主張し、憲法草案を支持した。
- [02] この人物が大統領のとき、下院が設立され、連邦議会の二院制が確立した。
- [03] この人物が大統領のとき、アメリカ合衆国はミシシッピ川以西のルイジアナを買収した。
- [04] この人物を中心に結成された政党は、都市部富裕層の利益を重視した。

[設問 2]

下線部（イ）に関連して、ジャクソン政権誕生よりも前に生じた出来事の下から選び、その番号を

(41)	(42)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] テキサス併合
- [02] モンロー教書の発表
- [03] カリフォルニアにおける金鉱発見
- [04] アメリカ＝メキシコ戦争

[設問 3]

下線部（ウ）に関連する記述として最も適切なものを下から選び、その番号を

(43)	(44)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 南部は、奴隷制を非難する北部に対して抵抗し、合衆国として奴隷制を採用すべきだと主張した。
- [02] 南部は、イギリスからの安価な工業製品の流入を防ぐため、輸入品に高い関税をかけるよう要望した。
- [03] ミズーリ州は、奴隷州であったが、南部連合には参加しなかった。
- [04] グラントが率いた南軍は、リーが率いた北軍に降伏した。

[設問 4]

下線部（エ）に関連して、アメリカ合衆国で1920年代に生じた出来事として誤っているものを下から選び、その番号を

(45)	(46)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] ラジオの定時放送が始まった。
- [02] ボクシングやベースボールなどのプロスポーツが盛んになった。
- [03] チャップリン監督の映画「モダンタイムス」が公開された。
- [04] ハリウッドで制作されたアメリカ映画が、世界映画市場の90%を占めるに至った。

[設問 5]

下線部（オ）に関連して、次に列挙する諸国のうち、女性参政権が認められた時期が早い国から年代順に並べた場合、4 番目に位置する国はどこか。下から選び、その番号を

(47)	(48)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 日本
- [02] オランダ
- [03] スイス
- [04] トルコ
- [05] オーストラリア
- [06] ニュージーランド
- [07] フィンランド

〔設問6〕

下線部（カ）に関連して、アメリカ合衆国における日本人移民や日系人をめぐる記述として最も適切なものを下から選び、その番号を

(49)	(50)
------	------

 にマークしなさい。

- [01] 第二次世界大戦中に収容所に強制的に移住させられたのは合衆国の市民権を持たない日本人移民のみであり、合衆国の市民権を持っている者は日系であっても収容されなかった。
- [02] 日露戦争後、黄禍論の台頭もあり、東部で排日運動が激化した。
- [03] 第二次世界大戦中、日系人は差別され、希望しても従軍することはできなかった。
- [04] 20世紀初頭の日系人排斥運動において、その先頭に立ったのはアイルランド系や南欧・東欧系の移民であった。

〔語群〕

- | | | | |
|-----------------|------------------|-------------|-------------|
| 01. アパッチ | 02. イヌイット | 03. 移民 | 04. 印紙 |
| 05. ウッドロー＝ウィルソン | 06. カンザス・ネブラスカ | 07. 寛容 | 08. クーリッジ |
| 09. ケチュア | 10. ゲティスバーグ | 11. 航海 | 12. 公民権 |
| 13. 穀物 | 14. コロンビア特別区 | 15. コンコード | 16. 砂糖 |
| 17. サラトガ | 18. ジム＝クロウ | 19. 審査 | 20. 人身保護 |
| 21. スー | 22. セオドア＝ローズヴェルト | 23. タフト | 24. チェロキー |
| 25. チチメカ | 26. 茶 | 27. ドーズ | 28. トマス＝ペイン |
| 29. トルテカ | 30. ナヴァホ | 31. バー | 32. ハーディング |
| 33. ハミルトン | 34. 反トラスト | 35. フーヴァー | 36. フォード |
| 37. フランクリン | 38. ブレイディ | 39. ホームステッド | 40. マディソン |
| 41. モホーク | 42. ヨークタウン | 43. リッチモンド | 44. レキシントン |
| 45. ローラット | | | |

問題Ⅲ

以下の文章の空欄 (51) (52) から (55) (56) , また下線部 (ア) から (ケ) に関連する設問 1 から 9 の (57) (58) から (75) (76) に入る最も適切な語句を語群より選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

21世紀になっても多くの地域で民族問題が生じているが、旧ソ連邦地域も例外ではない。旧ソ連邦地域の民族問題の歴史を振り返ってみよう。

帝政ロシアは版図を拡大していく過程で、領内に多くの民族を抱えることになった。18世紀には、^(ア)北方戦争に勝利し、西方はバルト海に進出した。東方でも極東への支配を強めた。帝政ロシアによる、ロシア人以外の諸民族に対する統治は抑圧的だったといわれることがあるが、これは必ずしも正しくない。ロシア人自身が、西欧諸国に対する後進性を自覚するがゆえに、帝政ロシアの西方支配は、当該地域に広範な自治を認める事例もあった。 (51) (52) は、1809年からロシアの支配下に置かれ、ウィーン議定書でロシアの領有が諸国から認められたが、19世紀の大半を通じて広範な自治を享受していた。また、アレクサンドル2世は、クリミア戦争後、^(イ)「大改革」を実施し、その一環としてロシア各地に地方自治機関 (53) (54) を設置した。しかし、ポーランド人貴族の影響力が大きいドニエプル川以西では、帝政権力の浸透が弱く、20世紀初頭までその設置が遅れた。

ボリシェヴィキの指導者レーニンは、^(ウ)1917年のロシア革命以前から^(エ)民族の自決を肯定していた。したがって、内戦と^(オ)対ソ干渉戦争を経て、^(カ)1922年に成立したソヴィエト社会主義共和国連邦（ソ連邦）は、民族自決原理を反映し、連邦を構成する共和国、および連邦共和国内の自治共和国などに民族名を冠した。のちにこれら連邦構成共和国の数は増加し、^(キ)最大で16、最終的には15になった。ソ連邦が集権的であり、^(ク)政治体制が抑圧的であったことは疑いないが、連邦構成共和国にも一定の自律性が許容された。各連邦構成共和国では行政言語として民族語の使用が認められたほか、民族エリートの育成が奨励された。1991年のソ連邦の解体が連邦構成共和国を単位としてなされたことは、連邦構成共和国に相応の存在意義があったことの証であろう。

ソ連邦が解体すると、旧ソ連邦諸国では多くの民族問題が浮上した。ロシア連邦を含む新興独立国では、基幹民族^(注)と少数民族、基幹民族とロシア人との間に緊張関係や対立が生まれた。チェチェン共和国では、ロシア連邦からの独立を目指し紛争が生じた。2004年には、チェチェン人武装勢力がロシア連邦内の (55) (56) で学校を占拠し、児童を含む多くの犠牲者を出した。また、2008年に起こったロシアとグルジア（ジョージア）との戦争は、グルジアで民族が混在していることを抜きにしては理解できない。さらに、2014年のロシアによるクリミア編入に際しては、クリミア半島のロシア人、ウクライナ人、^(ケ)クリミア＝タタール人などの民族的混在性に伴う問題が再燃した。

(注) 国名に名称を冠された、その国家の中核民族。特に旧ソ連邦諸国で使用される用語。ベラルーシにおけるベラルーシ人など。

〔設問1〕

1700年に始まる下線部（ア）の北方戦争で、ロシアと対峙したスウェーデンの国王は、 (57) (58) である。

〔設問2〕

下線部（イ）の「大改革」を導いた19世紀前半には、ロシア出自の改革主義的な知識人が活発な言論活動をした。『誰の罪』、『ロシアにおける革命思想の発達について』などを著した人物は、 (59) (60) である。

〔設問 3〕

下線部（ウ）に関連した以下の二つの問いに答えなさい。

- ① ロシア二月革命後に成立した臨時政府で中心をなした政党は、

(61)	(62)
------	------

 である。
- ② ロシア十月革命後の一時期、ボリシェヴィキと連立を組んだのは、

(63)	(64)
------	------

 左派である。

〔設問 4〕

下線部（エ）に関連して、民族自決論をめぐる、レーニンと論争を展開したドイツ社会民主党のポーランド系活動家は、

(65)	(66)
------	------

 である。

〔設問 5〕

下線部（オ）の対ソ干渉戦争に際し、日本とアメリカが出兵の大義名分としたのは、

(67)	(68)
------	------

 軍団を救出するためであった。

〔設問 6〕

下線部（カ）の1922年の建国時点でのソ連邦構成共和国は、ロシア、ウクライナ、ベラルーシのほかもう一カ国は

(69)	(70)
------	------

 である。

〔設問 7〕

下線部（キ）に関連し、連邦構成共和国の数の変化は次のような経過をたどった。

ソ連邦は、いわゆる「冬戦争」を引き起こしたとして国際連盟を除名されながらも、1940年係争国との平和条約により

(71)	(72)
------	------

 地方を併合した。

(71)	(72)
------	------

 地方は当初、ソ連邦構成共和国を形成したが、1956年には

(71)	(72)
------	------

 自治共和国として再編された。その結果、連邦構成共和国の数は16から15に減少した。

〔設問 8〕

下線部（ク）に関連し、『1984年』などの著作で、ソ連邦の体制を批判的に描いた作家は、

(73)	(74)
------	------

 である。

〔設問 9〕

下線部（ケ）に関連して、クリミア半島に居住していたクリミア＝タタール人は、スターリン統治時代にクリミア半島から強制移住をさせられた。スターリン時代に民族ごとの強制移住を強いられた民族としては、そのほかに

(75)	(76)
------	------

 を挙げることができる。

〔語群〕

- | | | | |
|----------------------|---------------|------------|-----------------|
| 01. イギリス | 02. イルクーツク | 03. インゲーシ人 | |
| 04. ヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世 | | 05. ウクライナ人 | 06. ウズベキスタン |
| 07. ウズベク人 | 08. ウラジヴォストーク | 09. エストニア | 10. オーウェル |
| 11. オーストリア | 12. カザフ人 | 13. カザフスタン | 14. カール12世 |
| 15. カール＝リープクネヒト | 16. カレリア | 17. 北オセチア | 18. 急進社会党 |
| 19. キルギス | 20. グスタフ＝アドルフ | 21. クリミア | 22. ゲルツェン |
| 23. 国民党 | 24. ザカフカース | 25. サルトル | 26. サンクト＝ペテルブルク |
| 27. 社会革命党 | 28. 社会主義統一党 | 29. 自由民主党 | 30. 人民党 |
| 31. スウェーデン | 32. ゼムストヴォ | 33. ソヴィエト | 34. ソルジェニーツィン |
| 35. タジキスタン | 36. チェコスロヴァキア | 37. ドイツ | 38. ドゥーマ |
| 39. トウルゲーネフ | 40. ドストエフスキー | 41. ネルチンスク | 42. バクーニン |
| 43. パステルナーク | 44. ハバロフスク | 45. ハンガリー | 46. フィンランド |
| 47. フェルディナンド3世 | 48. プレハーノフ | 49. ベーベル | 50. ヘミングウェイ |
| 51. ベラルーシ人 | 52. ベルンシュタイン | 53. マルグレーテ | 54. ミール |
| 55. 民進党 | 56. メンシェヴィキ | 57. モルドヴァ | 58. ヤクーツク |
| 59. ヨーゼフ1世 | 60. ラサール | 61. ラトヴィア | 62. 立憲民主党 |
| 63. リトアニア | 64. レーテ | 65. 労働党 | 66. ローザ＝ルクセンブルク |
| 67. ロマン＝ロラン | | | |

問題Ⅳ

以下の文章の空欄 (77) (78) から (89) (90) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部(ア)から(オ)に関連する設問1から5について指示に従って番号を選び、解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

ヨーロッパ最西端の国ポルトガルでは、大航海時代を「この国の歴史が世界史であった時代」と称する。この国の世界進出は15世紀にさかのぼる。その頃、オスマン帝国の勢力が地中海に伸張し、(77) (78) 貿易が困難となっていた。ポルトガルは、新たな貿易ルートとして^(ア)アフリカ西海岸探索を進め、インド航路開拓を模索した。1497年にリスボンを出港したヴァスコ＝ダ＝ガマは、喜望峰を経由し、アフリカ東海岸の(79) (80) で水先案内人を雇い、1498年インドのカリカットに到達した。当時の南インドにはヒンドゥー教の(81) (82) 王国があったが、カリカットはムスリム商人の勢力下にあった。

インドにおける香辛料貿易からイスラーム勢力を排除するために、初代インド総督に任命されたアルメイダは、(83) (84) 王国で産出された金の交易地ソファアラをはじめ、東アフリカの主要な交易地を次々と制圧していった。その後、第二代インド総督に任命されたアルブケルケは、南アジアの各地を勢力下におさめ、アジア地域との貿易網を拡大した。アジアの植民地分界線を定めるためにスペインとの間に(85) (86) 条約を締結した結果、ポルトガルは^(イ)希少な香辛料の産地である^(ウ)モルッカ諸島における交易権を認められ、^(エ)香辛料の貿易で栄華を極めた。

同時期、ポルトガルは黒人奴隷貿易の拠点を黄金海岸の(87) (88) に設け、大西洋奴隷貿易を展開した。植民地化したブラジルでは大規模なサトウキビ＝プランテーションを始め、その労働力となったのは、アフリカから大量に供給された^(オ)黒人奴隷であった。大航海時代のこのような貿易は、ポルトガルに大きな利益をもたらした。

しかし、ポルトガルの栄華は長くは続かなかった。1515年以来ポルトガルが占領していた(89) (90) 島は、1622年にアッバース1世により奪取され、ポルトガルはペルシア湾における貿易の拠点を失った。香辛料貿易の利権も、次第にオランダの手に握られるようになった。

〔設問1〕

下線部(ア)に関連して、(91) (92) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

1415年、ポルトガルはアフリカ進出の準備を整えるべく、アフリカ西北岸の都市(91) (92) を攻略した。

〔設問2〕

下線部(イ)に関連して、(93) (94) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

当時モルッカ諸島でのみ産出されていた香辛料はクローヴと(93) (94) である。

〔設問 3〕

下線部（ウ）に関連して、1623年、イギリスとオランダは香辛料の利権をめぐるモルッカ諸島で対立し、その後イギリスはこの地域から撤退した。両国の当時の貿易活動について誤っている記述を以下から選び、その番号を

(95) (96) にマークしなさい。

- [01] イギリス東インド会社は、モルッカ諸島から撤退したのちインドへ進出しキャラコと呼ばれる綿織物を輸入したため、本国の毛織物業者と対立した。
- [02] オランダはケープ植民地をアフリカ南端に建設し、インド航路を押さえた。
- [03] オランダ東インド会社はアンボynaに置いた最初の拠点を、その後スマトラ島のバタヴィアへ移した。
- [04] 1621年に西インド会社を設立したオランダはアシエントを獲得し、ポルトガル商人に代わって、大西洋黒人奴隷貿易を展開した。
- [05] オランダ東インド会社は1641年にマラッカを奪取し、ポルトガルに対して優位を確立した。

〔設問 4〕

下線部（エ）に関連して、(97) (98) に入る最も適切な語句を語群から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

ポルトガルが香辛料貿易で栄えていた16世紀、ポルトガルの影響力下にあった貿易ルートを避け、インド商人やアラビア商人は (97) (98) 海峡を通り、インド洋からジャワ海に入るルートを開拓した。

〔設問 5〕

下線部（オ）に関連して、黒人奴隷貿易に依存して経済発展を遂げたアフリカの代表的な国の一つにダホメ王国がある。ダホメ王国について最も適切な記述を以下から選び、その番号を (99) (100) にマークしなさい。

- [01] モロッコのサアド朝軍の攻撃で崩壊した。
- [02] 英領ナイジェリアに編入された。
- [03] フランスによって植民地化された。
- [04] 19世紀初めにブニョロ王国の支配から脱した。
- [05] 首都トンプクトゥはサハラ縦断交易の拠点として繁栄した。

〔語群〕

- | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|
| 01. アクスム | 02. アデン | 03. アレクサンドリア | 04. アワド | 05. イスファハーン |
| 06. ヴィジャヤナガル | 07. ウガンダ | 08. エルミナ | 09. ガオ | 10. カディス |
| 11. ガーナ | 12. カーボ・ヴェルデ | 13. カルダモン | 14. ガレオン船 | 15. 季節風 |
| 16. キャラヴァン | 17. キルワ | 18. グラナダ | 19. 胡椒 | 20. コリアンダー |
| 21. サラゴサ | 22. ザンジバル | 23. シエラレオネ | 24. シナモン | 25. ジブラルタル |
| 26. ジャンク船 | 27. シンガポール | 28. ジンジャー | 29. スンダ | 30. セウタ |
| 31. セビリャ | 32. ソンガイ | 33. ダウ船 | 34. トルデシリャス | 35. トレド |
| 36. ナツメグ | 37. ベニン | 38. ホルムズ | 39. マイソール | 40. マカッサル |
| 41. マスカット | 42. マドリッド | 43. マラケシュ | 44. マラーター | 45. マリ |
| 46. マリンディ | 47. ムガル | 48. メロエ | 49. モガディシュ | 50. モノモタパ |
| 51. モンバサ | 52. ラージプート | 53. レヴァント | 54. ロンボク | |